



## 3年福祉コース、1年間を振り返る ～初任者研修 全員合格！～

3年生は、いよいよ来週が3学期期末考査です。多くの人が進路を決めて、自分の進む道の準備を始めています。授業も1年のまとめをする時期になってきました。そんな福祉教室を覗いてみると、3年生は水間先生と石井先生のご指導のもと、介護実習の実習先に、お礼状と手作りの記念品をつくる作業をしていました。

3年生は、本当に多くのことがあった1年でした。丸野久美子先生、石井けさみ先生という新しい先生との出会い、コロナ禍で実施が危ぶまれた中でのハートフルケアたてしな様のご厚意によるヘルパー同行実習と介護施設実習の実現、依田窪病院の山崎先生による出張講義、などなど忙しくも充実した毎日でした。しかし生徒の皆さんは、新たな出会いと体験を通して、精神的に大きく成長しました。今までわがままな子ども感覚で先生に接していた人が、今までの自分の行いを客観的に見つめ、自主的に先生に謝罪し反省した場面もありました。そうした成長が、最後の「介護初任者研修(旧ホームヘルパー2級)」の全員受験、全員合格という快挙を達成したのだと思います。

福祉コースの皆さん。私も皆さんのことを微力ながら見守ってきました。教室に入ると皆さんの何とも言えない温かい雰囲気は何度も癒されました。また彼らがこのように育ってきたのは、各ご家庭、福



ただいま実技試験中

祉科の先生方、多くの地域の皆さんの献身的なご努力があったおかげだと思っています。

この場をお借りしまして、衷心より感謝したいと思います。



お礼の記念品製作



ちょっとボンド多かった？



完成！

### 困ったお話(その22) (悲しい再利用)

このコーナーを書くようになって、いろいろな人から声をかけられるようになった。

『よくまあ、次から次へとどうでもいいことが浮かんできますね』『本当にくだらないうことばかりで、あきれています』『軽薄なお人柄がわかります。フッフ』『お父さん、私のことを書かないでよばか』という、書き手として力がみなぎるような賛辞だ。

先日も、進路室に用事があったお客さんがわざわざ校長室に訪ねてこられ、顔をまじまじ見られた。そして、『ホームページ見えています。ああ、あなたが校長先生ですね。ほお〜。』と言われ、そのまま帰っていった。きっと私の顔を、ホームページと見間違えたのに違いない。クリックされなくてよかった。

さて、私が言うのもなんだが多くの人が指摘するとおり、このコーナーは驚くほど中身がないし何の役にも立たない。それでも、教頭先生に訊いてみたら、切り取ればこんな活用方法があると楽しそうに教えてくれた。

- ・裏面をメモ用紙にする
- ・紙飛行機を折る
- ・バックナンバーを束ね鍋敷きにする
- ・ちぎってくす玉に入れる
- ・焚きつけにする
- ・裏面を表にし、古封筒に張りつけ再利用する

教頭先生の豊かな発想に脱帽するとともに、なんだか悲しい。

切りとって、(お礼)としてお使い下さい。